

井上機工株式会社

2023年度環境経営レポート

(対象期間:2023年4月1日～2024年3月31日)



®環境省

エコアクション21

認証番号 0001281

(第19版 2024年 6月作成)

作成日:2024年6月12日

目 次

項 目	ページ
I.環境経営方針	3
II.組織の概要	4～6
III.環境経営目標	7
IV.環境経営活動計画	8～12
V.環境経営目標の実績	13～14
VI.環境経営計画の取組結果とその評価, 次年度の環境経営計画	15～23
VII.環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反, 訴訟の有無	24
VIII.代表者による全体の評価と見直し・指示	25



I. 環境経営方針

基本方針

井上機工株式会社は、空調機向け配管部品の製造及び納入を行う生産活動において環境に与える影響の低減と環境保全に対する取り組みを経営課題の一つと考え、取引先と共に地球環境・資源の保護及び環境汚染防止に努め、環境経営の継続的改善を誓約します。

行動方針

日常行われる生産活動の中で下記の「行動方針」に従業員全員参加で具体的に模索、行動し継続していきます。

- 1 生産活動で発生する騒音、振動、大気・水質汚染の低減に努め、事業活動に適用する環境関連法規等を遵守します。
- 2 生産活動により消費する原材料・エネルギーを大切にし、RoHS・REACHを始めとした有害物質の使用禁止・削減管理に努めます。
- 3 生産活動により発生するCO₂の削減、廃棄物の低減化、並びにリサイクル化の推進、及び節水に努めます。
- 4 生産活動による不良品の低減を図り、ムダの排除に努めます。
- 5 生産活動による環境保全を目指し、下記の目標に基づき企業活動を行います。
 - ①二酸化炭素排出量削減と省エネ推進に努めます。
 - ②産業廃棄物排出量削減と3R推進に努めます。
 - ③水使用量及び総排水量削減の徹底に努めます。
 - ④化学物質の削減に努めます。
 - ⑤環境負荷の削減と環境に配慮した活動に努めます。
- 6 全従業員が環境教育・訓練を実施し周辺地域の清掃活動及び緑化推進等により、近隣住民との共生、調和に努めます。

制定：2006年6月5日

第3回改定：2019年4月1日

井上機工株式会社

代表取締役社長

塩原 勇一

Ⅱ. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

井上機工株式会社

代表取締役社長 塩原 勇一

(2) 所在地

本社 〒418-0021

静岡県富士宮市杉田1138

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 工場長 渡辺 心一

担当者 技術課 課長 渡辺 一也

連絡先 TEL 0544-24-7050

FAX 0544-24-7073

Eメール kazuya.watanabe@inouekiko.co.jp

(4) 事業内容

空調機・冷凍機の部品加工及び組み立て

(5) 事業の規模

	単位	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	百万円	4,122	3,970	5,088	4,730
従業員	人	125	150	150	150
床面積	m ²	5,127	5,127	5,658	5,658

事業年度 4月1日～3月31日

(6) 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：井上機工株式会社

対象事業所： 本社

〒418-0021

静岡県富士宮市杉田1138番

新潟支店

〒955-0083

新潟県三条市荒町2丁目23-22

活動： 空調機・冷凍機の部品加工及び組み立て

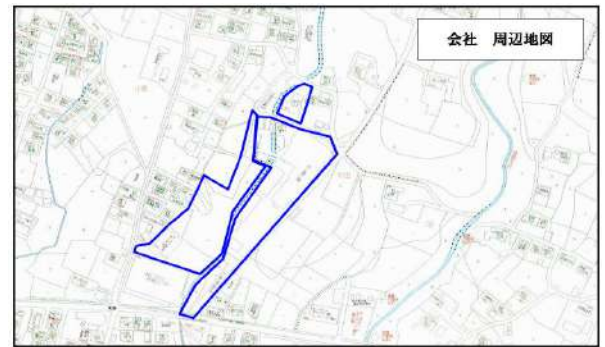
(7) 敷地概要

本社工場

◎都市計画法での用途地域指定 市街化調整区域

◎静岡県生活環境の保全等に関する条例での地域指定

- ・騒音 : 第2種区域
- ・水質 : 潤井川水系
- ・振動 : 第1種区域の2
- ・大気 : 富士宮市
- ・悪臭 : F種 (臭気指数: 18)



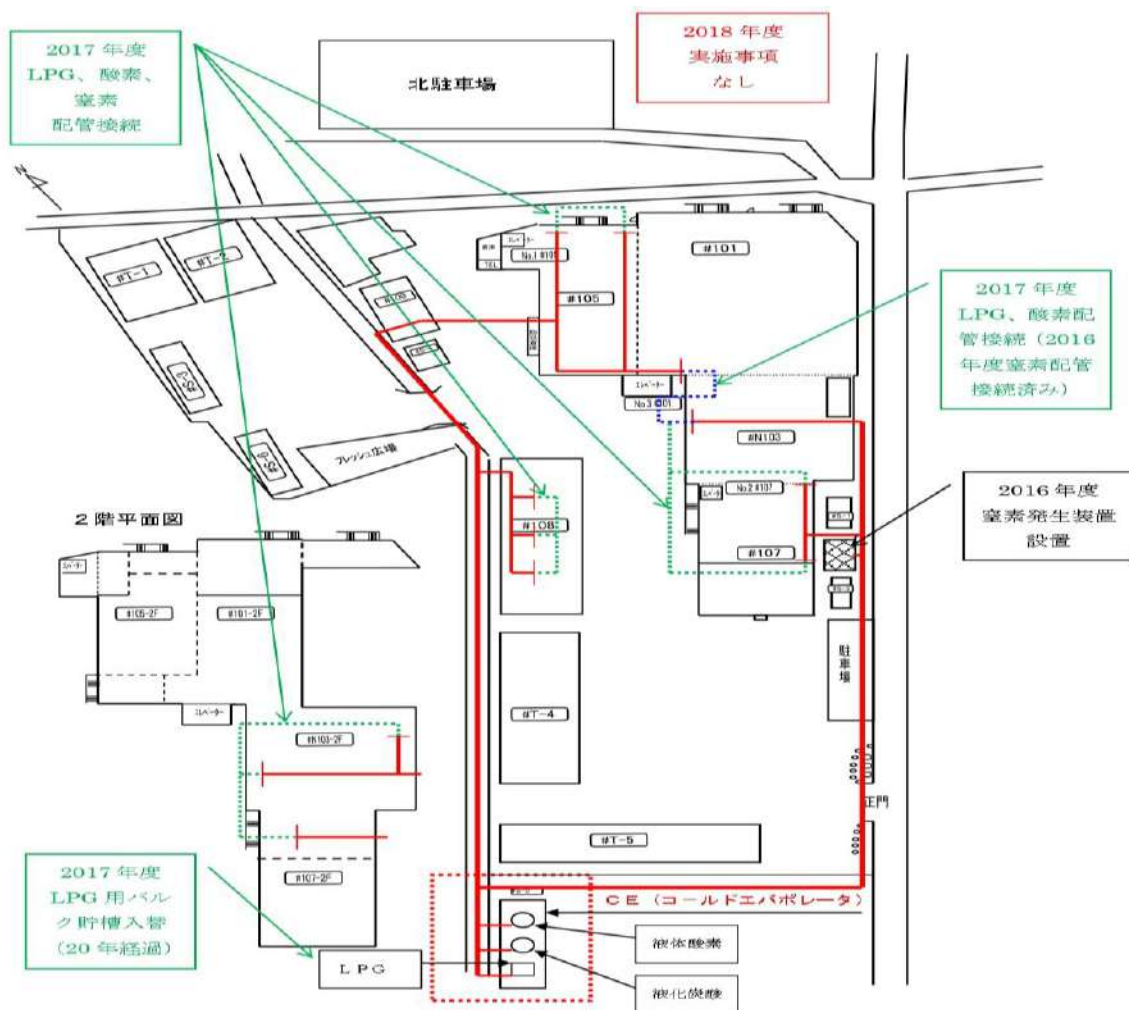
新潟支店

◎都市計画法での用途地域指定 第1種住居地域

- ・騒音 : 第2種区域
- ・水質 : 五十嵐川水系
- ・振動 : 第1種区域
- ・大気 : 三条市
- ・悪臭 : 第1種区域 (臭気指数: 10)

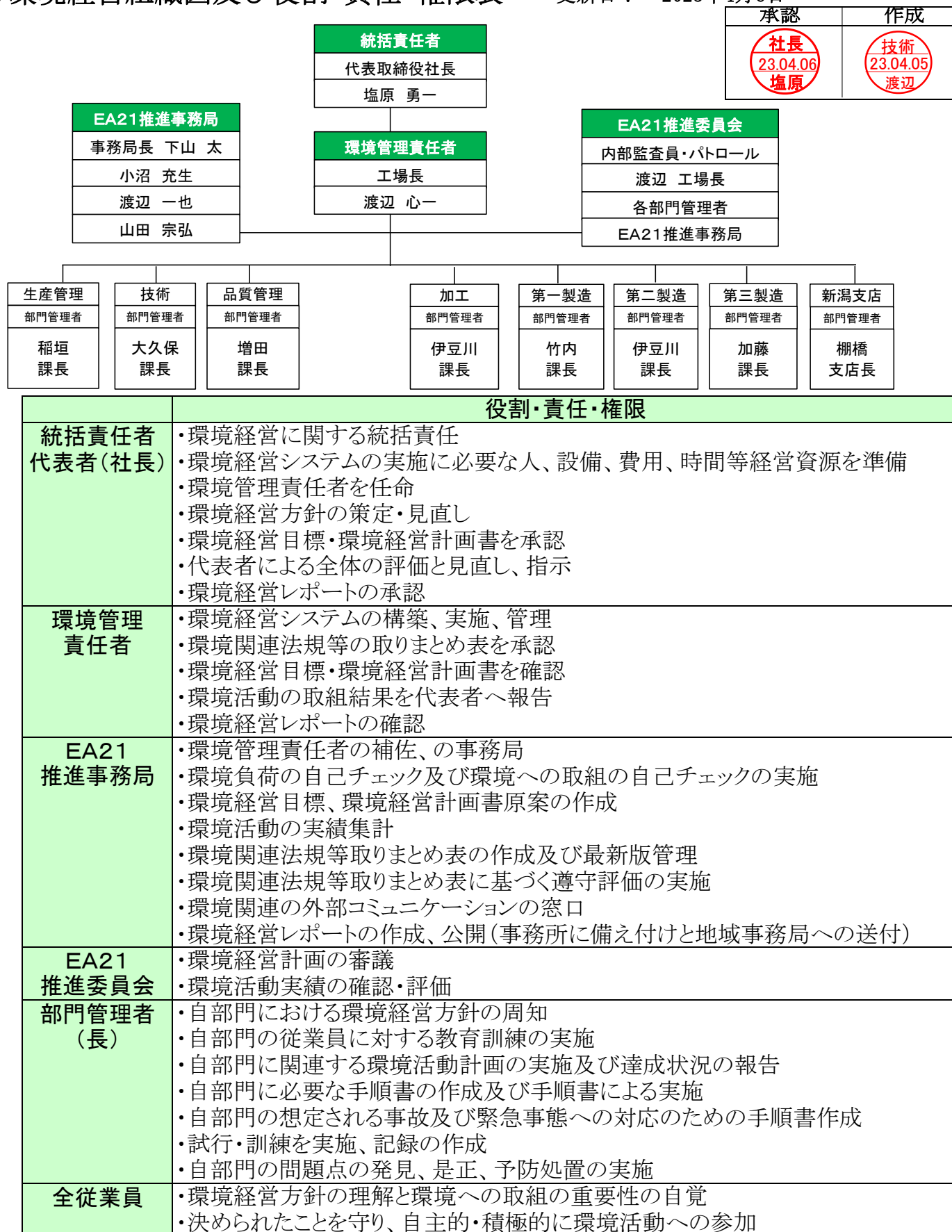


(8) CE (コールドエバポレーター) 配置図



(9) 環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日： 2023年4月6日



Ⅲ. 環境経営目標

環境目標値は、2021年度実績値を基準として、策定した。

環境目標項目		目標削減率	基準年度	2023年	2024年	2025年		
		単位	2021年実績					
二酸化炭素排出削減-省エネ推進	二酸化炭素 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg-CO ₂ /万円	2.48	2.47	2.46	2.44	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		総排出量	kg-CO ₂	985,131	980,205	975,280	970,354	
	電力量の削減 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kWh/万円	4.10	4.08	4.06	4.04	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		購入量	kWh	1,629,819	1,621,670	1,613,521	1,605,372	
	LPGの削減 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg/十万円	2.37	2.36	2.35	2.33	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		購入量	kg	93,984	93,514	93,044	92,574	
	灯油の削減 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	L/百万円	2.47	2.46	2.45	2.43	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		購入量	L	9,811	9,762	9,713	9,664	
	ガソリンの削減 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	L/百万円	5.56	5.53	5.47	5.41	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		購入量	L	22,086	21,975	21,865	21,755	
廃棄物排出量削減-3R推進	廃棄物 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg/十万円	2.93	2.92	2.90	2.89	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		総排出量	t	116.2	115.7	115.1	114.5	
	一般廃棄物の削減 (ダンボール再生利用) (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg/十万円	2.26	2.25	2.24	2.23	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排出量	t	89.8	89.3	88.9	88.4	
	一般廃棄物の削減 (紙・ビニールの熱回収) (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg/百万円	2.43	2.42	2.41	2.39	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排出量	t	9.7	9.6	9.6	9.5	
	産業廃棄物の削減 (銅・鉄くず・他再生利用) (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	kg/百万円	4.23	4.21	4.19	4.17	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排出量	t	16.8	16.7	16.6	16.5	
	水使用量及び総排水量削減-節水の徹底	水 (参考値: 対基準年度売上より算出)	原単位	m ³ /百万円	0.95	0.95	0.94	0.94
			削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%
			総排水量	m ³	3,773	3,754	3,735	3,716
水道水の節水 (上水) (参考値: 対基準年度売上より算出)		原単位	m ³ /百万円	0.29	0.28	0.28	0.28	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排水量	m ³	1,132	1,126	1,121	1,115	
トイレの節水 (上水) (参考値: 対基準年度売上より算出)		原単位	m ³ /百万円	0.43	0.43	0.42	0.42	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排水量	m ³	1,698	1,690	1,681	1,673	
工業用水の節水 (冷却水) (参考値: 対基準年度売上より算出)		原単位	m ³ /百万円	0.24	0.24	0.24	0.23	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排水量	m ³	943	939	934	929	
化学物質の削減								
有機溶剤の適正管理 (NSクリーン200)		原単位	kg/百万円	データ取り調査中				
		削減率	%					
		購入量	kg					
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮								
廃材料(銅材)の削減 (上銅・下銅排出量) (参考値: 対基準年度売上より算出)		原単位	kg/百万円	2.35	2.34	2.33	2.31	
		削減率	%	-	0.5%	1.0%	1.5%	
		排出量	t	9.3	9.3	9.2	9.2	
環境CSR対応		原材料・補助副資材のRoHS規制物質の不含有の継続・REACH規則の対応等						
工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動		月1回の全体清掃活動・緑化推進活動の継続						

※ 二酸化炭素排出係数 2021年度係数

電力(kg-CO₂/kWh): ①中部電力:0.482、②アスエネ:0.374、
 ③東電PG:0.441、④グリムスパワー:0.486、⑤LOOOP:0.482
 LPG:3.00kg-CO₂/kg 灯油2.49kg-CO₂/L
 ガソリン2.32kg-CO₂/L

統括責任者	管理責任者	作成者
社長 23.04.04 塩原	工場長 23.04.04 渡辺	技術 23.04.04 渡辺

IV. 環境経営活動計画

作成日：2024年4月8日
更新日：2024年4月8日

承認	確認	作成
社長 24.04.08 植原	工場長 24.04.08 渡辺	技術 24.04.08 渡辺

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール													取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
二酸化炭素排出削減一省エネ推進	電力 基準年度 2021 データ 今期 2023 データ	(購入量) kWh		167,055	158,233	163,890	139,379	104,375	125,241	113,894	91,901	108,560	140,980	159,494	166,256	1,639,058				
		(売上高) 千円		477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751				
		購入量 (単月原単位) kWh/万円		3.50	3.75	3.47	4.72	8.40	5.90	4.10	3.69	4.24	4.02	4.75	3.34	4.13				
		購入量 (累計原単位) kWh/万円		3.50	3.61	3.57	3.77	4.09	4.28	4.26	4.20	4.21	4.19	4.24	4.13	4.13				
		CO2排出量 (単月) kg-CO ₂		80,521	59,268	61,287	52,224	39,144	46,912	42,663	34,440	40,700	52,805	59,735	62,266	631,965				
		CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /万円		1.69	1.40	1.30	1.77	3.15	2.21	1.53	1.38	1.59	1.50	1.78	1.25	1.59				
		CO2排出量 (累計) kg-CO ₂		80,521	139,788	201,075	253,299	292,444	339,356	382,019	416,459	457,159	509,964	569,699	631,965	631,965				
		CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /万円		1.69	1.55	1.47	1.52	1.63	1.69	1.67	1.65	1.64	1.63	1.64	1.59	1.59				
		(購入量) kWh		127,980	137,017	144,369	124,825	89,934	107,935	124,714	125,859	122,267	109,917	121,749	120,882	1,457,448				
		(売上高) 千円		585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,588	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276				
		購入量 (単月原単位) kWh/万円		2.19	2.48	2.59	3.38	4.80	4.56	3.39	2.76	2.98	3.45	3.69	3.38	3.08				
		購入量 (累計原単位) kWh/万円		2.19	2.33	2.41	2.59	2.77	2.94	3.00	2.97	2.97	3.00	3.06	3.08	3.08				
		CO2排出量 (単月) kg-CO ₂		62,196	66,588	70,161	60,862	43,704	52,453	60,809	61,166	59,419	53,417	59,168	58,748	708,290				
		CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /万円		1.06	1.20	1.26	1.64	2.33	2.22	1.65	1.34	1.45	1.68	1.79	1.64	1.50				
		CO2排出量 (累計) kg-CO ₂		62,196	128,783	198,945	259,607	303,312	355,765	416,374	477,539	536,958	590,376	649,543	708,290	708,290				
		CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /万円		1.06	1.13	1.17	1.26	1.35	1.43	1.46	1.75	1.44	1.46	1.49	1.50	1.50				
	電力使用量0.5%削減 基準年度実績 2021 年度 631,965 kWh 基準年度(2021) 4.13 kWh/万円 使用する二酸化炭素排出係数; グリムスパワー 0.486 LOOP 0.482 2023 年度目標 基準年度比 削減率 -0.5% 目標値 4.11 kWh/万円	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化) ・省エネ型生産設備の導入(増設及び老朽設備の更新)	技術：山本F 製造：渡辺FM	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	1/4 半期	1/4 半期	猛暑によるエアコン等の使用が増加した。比例して電気使用量も増加したが、目標は達成できている。引き続き削減に取り組んでほしい。	
		・窓素発生装置の省エネ運転の推進 (生産に見合ったタイマー運転の活用)	生管：小沼B	タイマー運転状況の確認	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	3/4 半期	3/4 半期	閑散期になり、気温も落ち着き、過ごしやすい日々が続いたため、エアコン等の使用が減り、安定して削減することが出来た。
		【目標未達成時の挽回策】																	1年を通して削減が出来た。目標も大きく達成することが出来た。生産の変動があったが、しっかり対応できたことが結果としてあらわれた。来期も継続していく。	
		月次評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		LPG 基準年度 2021 データ 今期 2023 データ	(購入量) kg		7,763	8,597	12,395	10,475	5,929	7,089	5,629	3,875	6,454	8,876	9,780	7,127	93,988			
			(売上高) 千円		477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
			購入量 (単月原単位) kg/十万円		1.63	2.04	2.63	3.55	4.77	3.34	2.02	1.55	2.52	2.53	2.91	1.43	2.37			
			購入量 (累計原単位) kg/十万円		1.63	1.82	2.10	2.35	2.52	2.61	2.54	2.44	2.45	2.46	2.50	2.37	2.37			
			CO2排出量 (単月) kg-CO ₂		23,288	25,792	37,178	31,425	17,787	21,268	16,887	11,825	19,358	26,627	29,339	21,378	281,951			
	CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /十万円			4.88	6.11	7.89	10.65	14.32	10.02	6.07	4.66	7.55	7.58	8.74	4.29	7.10				
	CO2排出量 (累計) kg-CO ₂			23,288	49,080	86,258	117,683	135,470	156,738	173,625	185,250	204,608	231,234	260,573	281,951	281,951				
	CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /十万円			4.88	5.45	6.29	7.06	7.57	7.83	7.61	7.32	7.34	7.37	7.50	7.10	7.10				
	(購入量) kg			7,554	10,348	12,389	11,807	7,792	9,077	6,654	8,429	9,041	9,062	8,890	8,920	109,964				
	(売上高) 千円			585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,588	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276				
	購入量 (単月原単位) kg/十万円			1.29	1.87	2.22	3.20	4.15	3.83	1.81	1.85	2.20	2.84	2.69	2.50	2.32				
	購入量 (累計原単位) kg/十万円			1.29	1.57	1.79	2.04	2.21	2.37	2.30	2.23	2.23	2.28	2.31	2.32	2.32				
	CO2排出量 (単月) kg-CO ₂			22,663	31,043	37,167	35,421	23,376	27,230	19,962	25,287	27,124	27,186	26,670	26,761	329,891				
	CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /十万円			3.87	5.61	6.66	9.59	12.46	11.50	5.43	5.55	6.61	8.53	8.08	7.49	6.97				
	CO2排出量 (累計) kg-CO ₂			22,663	53,706	90,873	126,295	149,671	176,901	196,863	222,150	249,273	276,460	303,130	329,891	329,891				
	CO2排出量 (単月原単位) kg-CO ₂ /十万円			3.87	4.72	5.36	6.11	6.64	7.10	6.89	6.70	6.69	6.84	6.93	6.97	6.97				
	LPG使用量0.5%削減 基準年度実績 2021 年 281,951 kg 基準年度(2021) 2.37 kg/十万円 使用する二酸化炭素排出係数; 3.00 2023 年度目標 基準年度比 削減率 -0.5% 目標値 2.36 kg/十万円	・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式・不良削減・燃焼効率改善) ・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	製造：渡辺FM	最新方式の導入	品質(出来栄)状況調査	導入エリアの確保と装置導入	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	導入後の稼働状況チェックと実績の評価	1/4 半期	1/4 半期	目標が達成できている。さらに削減できるように考えながら継続的な活動に期待する。	
		・窓素発生装置の省エネ運転の推進 (生産に見合ったタイマー運転の活用)	生管：小沼B	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	冬期使用の見直し	上 半期	上 半期	猛暑でGHPの使用が多くなったため9月は目標達成できなかった。全体的には削減できているので引き続き削減できるように推進していく。
		【目標未達成時の挽回策】																	部分的に生産量が増加したため11月は未達になった。削減できるように推進していく。	
		月次評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)		
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
灯油	基準年度 2021 データ	(購入量)	L	778	276	433	298	237	234	524	213	1,221	1,923	2,333	2,190	10,660	1/4 半期 上 半期 3/4 半期 総 括	ガス乾燥機を導入したことにより、灯油使用量が激減している。さらに削減できるように取り組んでほしい。 猛暑もあり使用量を削減できている。下期になり寒くなってくると使用量が増加するので、考えながら継続して削減に取り組んでもらいたい。 使用量の削減が出来ている。冬場に向けて啓蒙活動を推進していきたい。 1年を通して大きく削減することが出来た。日々の地道な取り組みによる削減活動が実を結んだ形になった。今後も削減できるように取り組んでいく。	
		(売上高)	千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	1.63	0.65	0.92	1.01	1.91	1.10	1.88	0.85	4.76	5.48	6.95	4.40	2.68			
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	1.63	1.17	1.08	1.07	1.13	1.13	1.22	1.18	1.51	1.96	2.44	2.68	2.68			
		CO2排出量 (単月)	kg-CO ₂	1,937	687	1,078	742	590	583	1,305	530	3,040	4,788	5,809	5,453	26,543			
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /百万円	4.06	1.63	2.29	2.51	4.75	2.75	4.69	2.13	11.86	13.64	17.31	10.96	6.68			
		CO2排出量 (累計)	kg-CO ₂	1,937	2,624	3,703	4,445	5,035	5,617	6,922	7,453	10,493	15,281	21,090	26,543	26,543			
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /百万円	4.06	2.92	2.70	2.67	2.81	2.80	3.03	2.95	3.77	4.87	6.07	6.68	6.68			
	今期 2023 データ	(購入量)	L	62	0	298	0	26	0	270	64	879	1,270	1,425	988	5,282			4,730,276
		(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212				
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	0.11	0.00	0.53	0.00	0.14	0.00	0.73	0.14	2.14	3.98	4.32	2.77	1.12			
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	0.11	0.05	0.21	0.17	0.17	0.15	0.23	0.22	0.43	0.71	0.98	1.12	1.12			
		CO2排出量 (単月)	kg-CO2	154	0	742	0	65	0	672	159	2,189	3,162	3,548	2,480	13,152			
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO ₂ /百万円	0.26	0.00	1.33	0.00	0.35	0.00	1.83	0.35	5.33	9.92	10.75	6.89	2.78			
		CO2排出量 (累計)	kg-CO2	154	154	896	896	961	961	1,633	1,793	3,982	7,144	10,692	13,152	13,152			
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO ₂ /百万円	0.26	0.14	0.53	0.43	0.43	0.39	0.57	0.54	1.07	1.77	2.44	2.78	2.78			
	灯油使用量0.5%削減	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管・山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施				灯油ストーブの点検実施				稼働チェックと実績の評価				○			
	基準年度実績	10,660 L																	
	2021 年	26,543 kg-CO ₂																	
	基準年度(2021)	2.68 L/百万円																	
	使用する二酸化炭素排出係数:	2.49																	
	2023 年度目標																		
	基準年度比	99.5%																	
	削減率	-0.5%																	
	目標値	2.67 L/百万円																	
ガソリン	基準年度 2021 データ	(購入量)	L	2,741	1,997	2,321	2,038	1,426	1,342	1,937	1,694	1,555	1,568	2,005	1,971	22,591	1/4 半期 上 半期 3/4 半期 総 括	生産量が多い中でも削減できていることは評価できる。さらに推進していく。 全体的には削減できている。EV車購入等も視野に、さらに削減を目指していく。 生産量も落ち着いてきて、安定して削減できた。今後もエコ運転で削減していく。 毎月評価では目標を達成出来ていない月もあったが、トータルではしっかり削減出来ていた。引き続き啓蒙活動を推進していき、更なる削減活動に取り組んでいく。	
		(売上高)	千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	5.74	4.73	4.93	6.90	11.48	6.33	6.97	6.80	6.07	4.46	5.97	3.96	5.69			
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	5.74	5.26	5.15	5.46	5.88	5.92	6.05	6.12	6.12	5.93	5.94	5.69	5.69			
		CO2排出量 (単月)	kg-CO2	6,358	4,633	5,384	4,724	3,308	3,114	4,495	3,929	3,608	3,633	4,651	4,573	52,411			
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO2/百万円	13.31	10.97	11.43	16.01	26.63	14.68	16.16	15.77	14.08	10.35	13.86	9.19	13.20			
		CO2排出量 (累計)	kg-CO2	6,358	10,991	16,375	21,099	24,408	27,522	32,016	35,946	39,554	43,187	47,838	52,411	52,411			
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO2/百万円	13.31	12.21	11.94	12.66	13.63	13.74	14.04	14.21	14.20	13.77	13.77	13.20	13.20			
	今期 2023 データ	(購入量)	L	2,454	2,425	2,755	2,488	1,523	1,926	1,743	2,078	2,312	1,399	1,854	1,767	24,722			4,730,276
		(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212				
		購入量 (単月原単位)	L/百万円	4.19	4.38	4.94	6.73	8.12	8.14	4.74	4.56	5.63	4.39	5.62	4.95	5.23			
		購入量 (累計原単位)	L/百万円	4.19	4.29	4.50	4.90	5.17	5.45	5.36	5.25	5.29	5.22	5.25	5.23	5.23			
		CO2排出量 (単月)	kg-CO2	5,692	5,626	6,391	5,773	3,534	4,488	4,044	4,816	5,363	3,246	4,302	4,089	57,355			
		CO2排出量 (単月原単位)	kg-CO2/百万円	9.73	10.17	11.45	15.62	18.84	18.87	11.00	10.57	13.06	10.18	13.03	11.48	12.13			
		CO2排出量 (累計)	kg-CO2	5,692	11,318	17,709	23,482	27,016	31,484	35,528	40,344	45,707	48,953	53,256	57,355	57,355			
		CO2排出量 (累計原単位)	kg-CO2/百万円	9.73	9.94	10.44	11.37	11.99	12.64	12.43	12.18	12.27	12.11	12.18	12.13	12.13			
	ガソリン使用量0.5%削減	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管・山田T	ポスター等を活用した啓蒙活動実施				社用車の定期整備の実施				稼働チェックと実績の評価				○			
	基準年度実績	22,591 L																	
	2021 年	52,411 kg-CO2																	
	基準年度(2021)	5.69 L/百万円																	
	使用する二酸化炭素排出係数:	2.32																	
	2023 年度目標																		
	基準年度比	99.5%																	
	削減率	-0.5%																	
	目標値	5.66 L/百万円																	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
廃棄物排出量削減ー3R推進	一般廃棄物(段ボール)	基準年度 2021 データ	(廃棄量)	kg	11,770	10,280	11,290	8,550	4,220	6,180	6,400	4,880	5,540	6,260	6,800	7,830	89,780			
			(売上高)	千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
			(単月原単位)	kg/十万円	2.46	2.43	2.40	2.90	3.40	2.91	2.30	1.96	2.16	1.78	1.97	1.57	2.26			
			(累計原単位)	kg/十万円	2.46	2.45	2.43	2.51	2.57	2.61	2.57	2.51	2.48	2.40	2.36	2.26	2.26			
		今期 2023 データ	(廃棄量)	kg	9,750	9,810	10,040	7,250	4,200	6,130	6,090	7,310	6,300	5,360	5,550	5,430	83,220			
			(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276			
			(単月原単位)	L/十万円	1.67	1.77	1.80	1.96	2.24	2.59	1.66	1.60	1.53	1.68	1.68	1.52	1.76			
			(累計原単位)	L/十万円	1.67	1.72	1.74	1.78	1.82	1.89	1.86	1.83	1.80	1.79	1.78	1.76	1.76			
		一般廃棄物(段ボール)の削減	基準年度実績	・梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進	生管: 山田T	梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進													○	1/4 半期 再利用等の取り組みが結果としてあらわれた。継続して取り組んでいく。 削減が出来ている。引き続きしっかり取り組んで、1年を通して目標達成できるように活動していってほしい
	基準年 kg/十万円				2.46	2.43	2.40	2.90	3.40	2.91	2.30	1.96	2.16	1.78	1.97	1.57	2.26			
	廃棄量(累計)				2.46	2.45	2.43	2.51	2.57	2.61	2.57	2.51	2.48	2.40	2.36	2.26	2.26			
	2023 年度目標		【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	2.45	2.42	2.38	2.88	3.38	2.90	2.29	1.95	2.15	1.77	1.96	1.57	2.25	3/4 半期 リユースという部分で、大きな成果が出てきている。引き続き継続して取り組んでいく。 1年を通してしっかり削減することが出来た。ここからの削減は正直厳しいところだが、継続して少しでも削減していけるように取り組んでいってほしい。		
				(累計)	2.45	2.44	2.42	2.50	2.56	2.60	2.56	2.50	2.47	2.39	2.35	2.25	2.25			
				実 績 (単月)	1.67	1.77	1.80	1.96	2.24	2.59	1.66	1.60	1.53	1.68	1.68	1.52	1.76			
				(累計)	1.67	1.72	1.74	1.78	1.82	1.89	1.86	1.83	1.80	1.79	1.78	1.76	1.76			
	月次評価		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総括			
			累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	一般廃棄物(紙・ビニール)	基準年度 2021 データ	(廃棄量)	kg	1,113	862	976	847	470	712	703	579	664	718	872	1,151	9,668			
			(売上高)	千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
			(単月原単位)	kg/百万円	2.33	2.04	2.07	2.87	3.78	3.36	2.53	2.32	2.59	2.04	2.60	2.31	2.43			
			(累計原単位)	kg/百万円	2.33	2.20	2.15	2.28	2.38	2.49	2.49	2.48	2.49	2.44	2.45	2.43	2.43			
		今期 2023 データ	(廃棄量)	kg	1,191	984	1,148	1,059	599	695	804	1,021	1,037	834	944	998	11,314			
			(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276			
			(単月原単位)	kg/百万円	2.03	1.78	2.06	2.87	3.19	2.94	2.19	2.24	2.53	2.62	2.86	2.79	2.39			
			(累計原単位)	kg/百万円	2.03	1.91	1.96	2.12	2.21	2.28	2.27	2.26	2.29	2.32	2.36	2.39	2.39			
		一般廃棄物(紙・ビニール)の削減	基準年度実績	・包装材(ビニール)の再利用(リユース) ・両面コピーの推進(リユース)	生管: 小沼B 生管: 山田T	梱包材(ビニール袋)の再利用推進 両面コピー・裏紙使用の推進													○ ○	1/4 半期 リユースが効果的で削減できている。さらに推進していく。 再利用やペーパーレス化で廃棄量が削減できている。経費削減にもつながるので引き続きしっかり取り組んでいただきたい。 しっかりと取り組めた結果、目標を達成出来ている。継続していく。 新事業がスタートして、ビニール使用が増加したため、1月〜3月は未達となった。1年を通しては目標を達成することが出来た。今後も削減できるようにしっかりと取り組んでほしい。
	基準年 kg/百万円				2.33	2.04	2.07	2.87	3.78	3.36	2.53	2.32	2.59	2.04	2.60	2.31	2.43			
	廃棄量(累計)				2.33	2.20	2.15	2.28	2.38	2.49	2.49	2.48	2.49	2.44	2.45	2.43	2.43			
	2023 年度目標		【目標未達成時の挽回策】 ムダ紙削減の推進(3月) ビニール再利用の推進(4月)	目 標 (単月)	2.32	2.03	2.06	2.85	3.76	3.34	2.52	2.31	2.58	2.03	2.59	2.30	2.42			
				(累計)	2.32	2.18	2.14	2.27	2.37	2.47	2.48	2.46	2.47	2.42	2.44	2.42	2.42			
				実 績 (単月)	2.03	1.78	2.06	2.87	3.19	2.94	2.19	2.24	2.53	2.62	2.86	2.79	2.39			
				(累計)	2.03	1.91	1.96	2.12	2.21	2.28	2.27	2.26	2.29	2.32	2.36	2.39	2.39			
	月次評価		○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	総括			
			累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	産業廃棄物(銅・鉄くず・他)	基準年度 2021 データ	(廃棄量)	kg	0	0	3,860	0	0	149	6,000	5,170	1,620	0	0	0	16,799			
(売上高)			千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751				
(単月原単位)			kg/百万円	0.00	0.00	8.19	0.00	0.00	0.70	21.58	20.74	6.32	0.00	0.00	0.00	4.23				
(累計原単位)			kg/百万円	0.00	0.00	2.82	2.32	2.16	2.00	4.39	6.00	6.03	5.35	4.84	4.23	4.23				
今期 2023 データ		(廃棄量)	kg	0	3,990	0	14,941	8,540	0	9,450	0	4,211	0	360	0	41,492				
		(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276				
		(単月原単位)	kg/百万円	0.00	7.21	0.00	40.43	45.54	0.00	25.71	0.00	10.26	0.00	1.09	0.00	8.77				
		(累計原単位)	kg/百万円	0.00	3.50	2.35	9.16	12.19	11.03	12.92	11.14	11.04	10.17	9.49	8.77	8.77				
産業廃棄物(銅・鉄くず・他)の削減		基準年度実績	・不用治工具の再利用(リユース) ・端材の分離廃棄(リデュース) ・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	技術: 山本F 技術: 山本F 生管: 小沼B	治工具再利用 分別廃棄の周知 廃却設備の洗出し&修理												○ ○ ○		1/4 半期 前年度から貯留してあった不要な材料等を処分したため、5月は達成できなかった。削減に力を入れていく。 設備更新により、旧設備廃棄で、廃棄量が増加した。下期で挽回できるようにしっかりと取り組んでいく。 レイアウト変更に伴い廃棄物が増加した。3R推進を徹底していく。 設備廃棄等が多く、目標を達成することは出来なかった。銅材等が高騰しているので、資源を大事に、不良品を作らないように取り組んでいってほしい。	
	基準年 kg/百万円			0.00	0.00	8.19	0.00	0.00	0.70	21.58	20.74	6.32	0.00	0.00	0.00	4.23				
	廃棄量(累計)			0.00	0.00	2.82	2.32	2.16	2.00	4.39	6.00	6.03	5.35	4.84	4.23	4.23				
	2023 年度目標	【目標未達成時の挽回策】 不良品削減の推進(9月)	目 標 (単月)	0.00	0.00	8.15	0.00	0.00	0.70	21.47	20.64	6.29	0.00	0.00	0.00	4.21				
			(累計)	0.00	0.00	2.80	2.30	2.14	1.99	4.37	5.97	6.00	5.33	4.81	4.21	4.21				
			実 績 (単月)	0.00	7.21	0.00	40.43	45.54	0.00	25.71	0.00	10.26	0.00	1.09	0.00	8.77				
			(累計)	0.00	3.50	2.35	9.16	12.19	11.03	12.92	11.14	11.04	10.17	9.49	8.77	8.77				
	月次評価	○	×	○	×	×	○	×	○	×	×	○	×	○	×	総括				
		累計評価	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×					

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)			
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
排水量削減・節水の徹底	水道水	基準年度 2021 データ	使用量(排水量)	m	6	582	7	739	4	776	5	596	3	580	5	500	3,803			
			(売上高)	千円	477,680	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
			使用量(排水量)	m/百万円	0.01	1.38	0.01	2.50	0.03	3.66	0.02	2.39	0.01	1.65	0.01	1.00	0.96			
			使用量(排水量)	m/百万円	0.01	0.65	0.43	0.80	0.75	1.06	0.93	1.07	0.98	1.05	0.95	0.96	0.96			
		今期 2023 データ	(排水量)	m	7	297	10	386	7	742	6	409	6	266	4	230	2,370			
			(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276			
	水使用量の削減	基準年度実績	・節水(節水/不凍)コマの設置	技術:山本F	節水(節水/不凍)コマの設置												○	1/4 半 期 上 半 期 3/4 半 期 総 括	全体的には、削減できた。引き続き取り組んでいただきたい。 猛暑のため散水を行った。その分使用量が増加したが、目標は達成できていている。さらに削減できるように取り組んでいく。 節水等で削減出来ている。継続して取り組んでいく。 1年を通して目標を達成することが出来た。更なる削減に期待している。しっかり継続していく。	
		2021 年	3,803 m	・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止)	総理:酒井T	昼食時お茶提供の見直し														○
		基準年度(2021)	0.96 m/百万円	・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	生管:小沼B	水道栓/配管のメンテナンス実施														○
		2023 年度目標																		
		基準年度比	99.5%	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)	0.01	1.37	0.01	2.49	0.03	3.64	0.02	2.38	0.01	1.64	0.01	1.00			0.95
		削減率	-0.5%	(累計)	0.01	0.65	0.43	0.80	0.74	1.05	0.92	1.07	0.97	1.05	0.95	0.95	0.95			
		目標値	0.95 m/百万円	実 績 (単月)	0.01	0.54	0.02	1.05	0.04	3.13	0.02	0.90	0.01	0.83	0.01	0.64	0.50			
				(累計)	0.01	0.27	0.18	0.34	0.31	0.58	0.51	0.56	0.50	0.53	0.49	0.50	0.50			
				月次評価	○	○	×	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○			
		累計評価	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
化学物質の削減	有機溶剤	基準年度 2021 データ	使用量(購入量)	kg													0			
			(売上高)	千円	477,680	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754	3,970,751			
			使用量(購入量)	kg/百万円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
			使用量(購入量)	kg/百万円	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
		今期 2023 データ	使用量(購入量)	kg	200	1,000	0	400	600	600	0	800	0	800	0	600	5,000			
			(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212	4,730,276			
	有機溶剤の適正管理	基準年度実績	・NSクリーン200の使用状況の把握・管理	品管:下山K	NSクリーン200の使用状況の把握・管理													1/4 半 期 上 半 期 3/4 半 期 総 括	データ取り調査中	
		2021 年	Kg																	
		基準年度(2021)	kg/百万円																	
		2023 年度目標																		
		基準年度比																		
		削減率																		
		目標値	0.00 kg/百万円	【目標未達成時の挽回策】	目 標 (単月)															
				(累計)																
				実 績 (単月)																
		(累計)																		
		月次評価																		
		累計評価																		

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)	定期的な確認・評価・是正(挽回策)				
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月						
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮	廃材料(上・下銅材)	基準年度 2021 データ	(廃棄量)	kg	0	0	3,320	0	0	0	6,000	0	0	0	0	9,320	◎	端材の再利用等対応がしっかり行われていた。			
			(売上高)	千円	477,660	422,340	471,171	295,165	124,244	212,160	278,093	249,231	256,330	351,045	335,557	497,754			3,970,751		
			廃棄量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	0.00	7.05	0.00	0.00	0.00	21.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			2.35		
			廃棄量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	0.00	2.42	1.99	1.85	1.66	4.09	3.68	3.34	2.97	2.68	2.35			2.35		
		今期 2023 データ	(廃棄量)	kg	0	0	0	2,791	0	0	8,396	0	2,220	0	0	0			13,407		
			(売上高)	千円	585,220	553,237	558,133	369,509	187,536	236,731	367,568	455,562	410,605	318,750	330,211	357,212			4,730,276		
			廃棄量 (単月原単位)	kg/百万円	0.00	0.00	0.00	7.55	0.00	0.00	22.84	0.00	5.41	0.00	0.00	0.00			2.83		
			廃棄量 (累計原単位)	kg/百万円	0.00	0.00	0.00	1.35	1.24	1.12	3.91	3.38	3.60	3.32	3.07	2.83			2.83		
	社長が取り上げた環境負荷の削減 廃材料(上・下銅材)の削減		・在庫日数前年比15%削減 (先行生産の徹底圧縮と必要性の理論的把握)	生管:山田T	製品、仕掛品、サービス部品、不動製品の適正把握(8.9.12.3月棚卸実施)												◎	1/4 半期	◎	まとめた廃棄のため7月は廃棄量が増えた。1年を通して目標達成できるように、不良品削減を推進して取り組んでいく。	
	基準年度実績 2021 年 9,320 kg 基準年度(2021) 2.35 kg/百万円 2023 年度目標 基準年度比 99.5% 削減率 -0.5% 目標値 2.34 kg/百万円		・端材の再利用	生管:山田T	端材再利用の推進												◎	上 半 期			
			【目標未達成時の挽回策】	基 準 年 (単月)	0.00	0.00	7.01	0.00	0.00	0.00	21.47	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.34	3/4 半期	◎	中間棚卸後に不用品、死蔵品の廃棄があり、10月は廃棄量が多かった。削減していく。	
				(累計)	0.00	0.00	2.41	1.98	1.84	1.65	4.07	3.67	3.33	2.96	2.67	2.34	2.34				
				実 績 (単月)	0.00	0.00	0.00	7.55	0.00	0.00	22.84	0.00	5.41	0.00	0.00	0.00	2.83	総 括	◎	1年を振り返ると上期終了後の棚卸で不良品、死蔵品の一斉廃棄により10月が例を見ないくらい増加してしまった。製品を捨てることはデメリットしかないので、優先で削減しなくてはならない。目標に向かってしっかり取り組んでいることは評価できる。継続してほしい。	
				(累計)	0.00	0.00	0.00	1.35	1.24	1.12	3.91	3.38	3.60	3.32	3.07	2.83	2.83				
				月次評価	◎	◎	◎	×	◎	◎	×	◎	×	◎	◎	◎	×	上 半 期	◎	習慣づけが出来ていて、全従業員がしっかりと取り組んでいることは評価できる。継続して欲しい。	
				累計評価	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	×	×				
	社長が取り上げた環境負荷の削減 環境に配慮した活動		・環境CSR対応 ・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	総責任:塩原P 製造:渡辺FM	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	計画/実施	◎	総 括	◎	1年を通してしっかり取り組めた。来期も引き続き継続していく。
																		◎			
																		上 半 期	◎	人の入れ替わりが激しく、安定生産ができない時期があった。下期は人材育成が必須になる。来季に向けて安定生産ができるような組織作りをしていく。	
																					◎
																	総 括	◎	新しい事業がスタートして技術継承、人材育成に力を入れていく必要がある。先を見据えてしっかり取り組んでいく。		
																				◎	
																	総 括	◎	1年間通して活動自体はしっかり取り組んでいる。しかし、目標値等までは把握が難しい。いろんな方法で周知ができるように考えながら確実に取り組んでいってもらえたらさらに良い活動になると思う。		
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	
																	総 括	◎			
																				◎	

V-1. 環境経営目標の実績-(負荷実績)

負荷実績は、その年の生産量に比例して購入量や排出量が増減する。

目標の達成評価は、基準年度(前年度)と評価年度(対象年度)の生産高比の比較(総売上比)とした。

◎: 目標達成、○: 基準年度以下、△: 基準年度と比べ+10%未満、×: 基準年度に比べ+10%以上

環境目標項目	基準年度比	基準年度	2023年目標	評価年度	119%	目標削減率
	単位	2021年実績		2023年実績	売上高比	達成評価
二酸化炭素排出削減-省エネ	%	100%	99.5%	113%	94.5%	-5.0%
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	985,131	980,205	1,108,687	930,669	◎
電力使用量の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	89%	75.1%	-24.4%
電力購入量	kWh	1,629,819	1,621,670	1,457,448	1,223,430	◎
LPG使用量の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	117%	98.2%	-1.3%
LPG購入量	kg	93,984	93,514	109,964	92,307	◎
灯油使用量の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	54%	45.2%	-54.3%
灯油購入量	L	9,811	9,762	5,282	4,434	◎
ガソリン使用量の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	112%	94.0%	-5.5%
ガソリン購入量	L	22,086	21,976	24,722	20,752	◎
廃棄物排出量削減-3R推進	%	100%	95.5%	83%	69.9%	-25.6%
廃棄物の総排出量	t	116.2	111.0	96.7	81.2	◎
一般廃棄物の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	93%	77.8%	-21.7%
ダンボール再生利用	t	89.8	89.4	83.2	69.9	◎
一般廃棄物の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	117%	97.9%	-1.6%
紙・ビニール熱回収	t	9.7	9.7	11.3	9.5	◎
産業廃棄物の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	247%	207.3%	107.8%
銅・鉄くず・他再生利用	t	16.8	16.7	41.5	34.8	×
排水量削減-節水の徹底	%	100%	99.5%	63%	52.7%	-46.8%
水の総排水量	m ³	3,773	3,754	2,370	1,989	◎
水道水の節水(-0.5%)	%	100%	99.5%	62%	52.4%	-47.1%
上水排水量	m ³	1,132	1,126	707	594	◎
トイレの節水(-0.5%)	%	100%	99.5%	59%	49.3%	-50.2%
下水排水量	m ³	1,698	1,690	997	837	◎
工業用水の節水(-0.5%)	%	100%	99.5%	71%	59.2%	-40.3%
冷却水排水量	m ³	943	938	666	559	◎
化学物質の削減						
有機溶剤の適正管理 (NSクリーン200)	% kg		データ調査中			
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮						
廃材料(銅材)の削減(-0.5%)	%	100%	99.5%	144%	121.0%	21.5%
上銅・下銅排出量	t	9.3	9.3	13.4	11.3	×
環境CSR対応	原材料・補助副資材のRoHS規制物質の不含有の継続・REACH規則の対応等					◎
工場敷地内及び周辺清掃・ 緑化推進活動	月1回の全体清掃活動・緑化推進活動の継続					◎

※ 二酸化炭素排出係数 2021年度係数

電力(kg-CO₂/kWh): ①中部電力:0.482、②アスエネ:0.374、

③東電PG:0.441、④グリムスパワー:0.486、⑤LOOOP:0.482

LPG:3.00kg-CO₂/kg

灯油2.49kg-CO₂/L

ガソリン2.32kg-CO₂/L

作成:2024年5月1日

統括責任者	管理責任者	作成者
社長 24.05.01 塩原	工場長 24.05.01 渡辺	技術 24.05.01 渡辺

V-2.環境経営目標の実績(太陽光発電売電実績)

(1)太陽光発電システムによる自然再生エネルギーの活用(売電実績・設備償却管理)

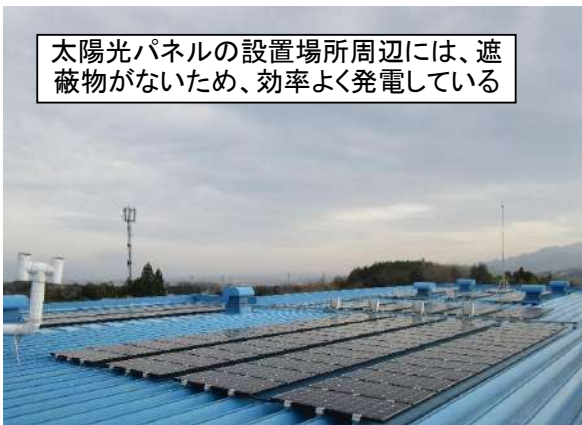
三菱電機製 太陽光発電システムを導入し、2013年11月6日より発電(売電)開始しました。
 予定年間発電量は32,557kWh/年で、二酸化炭素削減量に換算すると16,148kg-CO₂/年に相当します。



工場社屋に設置したソーラーパネル 北側



工場社屋に設置されたソーラーパネル 南側



太陽光パネルの設置場所周辺には、遮蔽物がないため、効率よく発電している



太陽光パネルの表面状態を毎月確認している(良好)

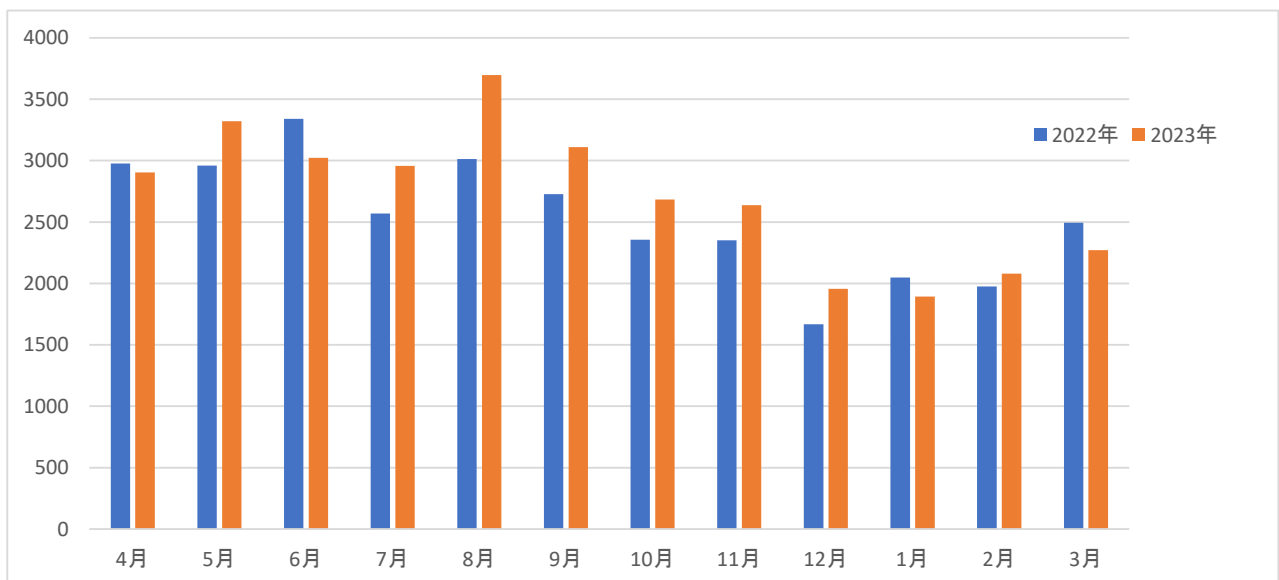
年間実績評価(月毎に、発電量(売電量と売電金額)を集計し、売電金額による設備投資の回収率を把握する。)

達成率	100.0%	設備投資回収率	133%	目標/年	32,557	kWh	実績/年	32,573	kWh
-----	--------	---------	------	------	--------	-----	------	--------	-----

※設備投資回収率:2023年3月末までの売電金額の累計総額計算

2023年度 発電目標 100.0 %で達成！ 16,156 kg-CO₂相当の温室効果ガス削減！

※二酸化炭素排出係数:0.496kg-CO₂/kWhで計算



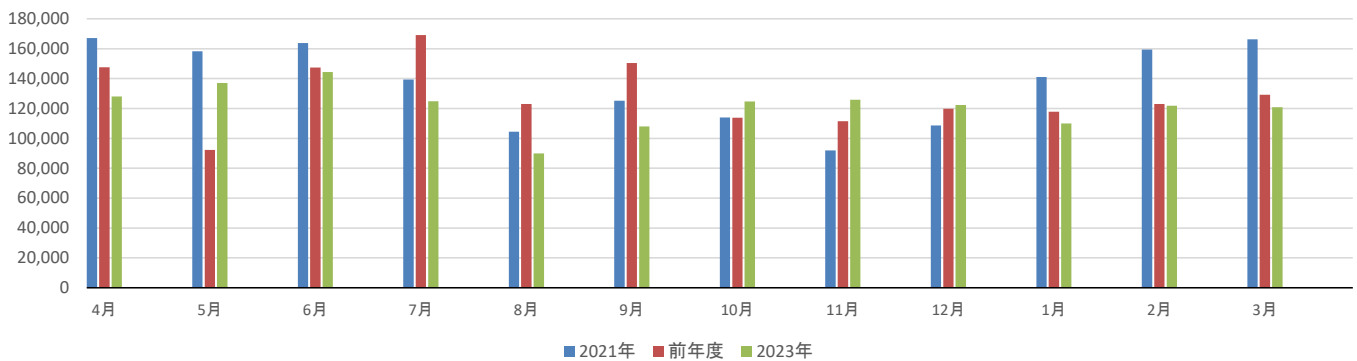
VI-1.環境経営計画の取組結果とその評価

数値目標:○達成 ×未達成

活動:◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力使用量0.5%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	1年を通して削減が出来た。目標も大きく達成することが出来た。生産の変動があったが、しっかり対応できたことが結果としてあらわれた。来期も継続していく。
・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	○	
・省エネ型生産設備の導入(増設及び老朽設備の更新)	○	
・窒素発生装置の省エネ運転の推進	○	

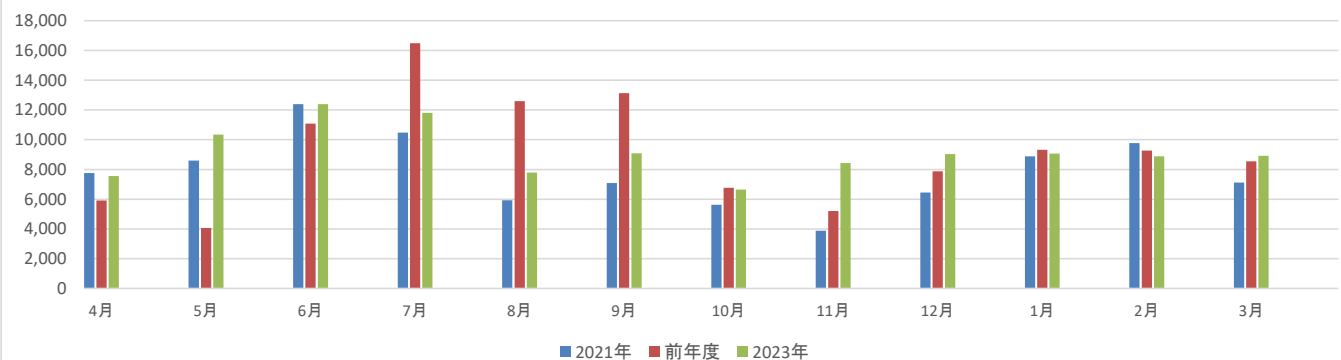
電力使用量(kWh)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	167,055	158,233	163,690	139,379	104,375	125,241	113,894	91,901	108,560	140,980	159,494	166,256	1,639,058
前年度	147,513	92,300	147,318	169,050	123,063	150,368	113,862	111,386	119,740	117,771	123,039	129,218	1,544,628
2023年	127,980	137,017	144,369	124,825	89,934	107,935	124,714	125,859	122,267	109,917	121,749	120,882	1,457,448

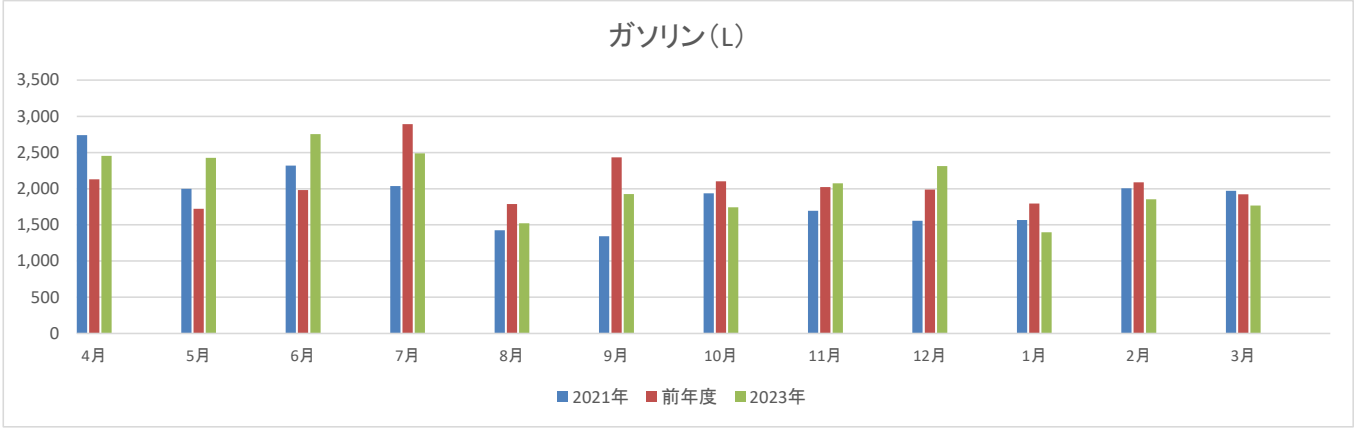
LPG使用量0.5%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	1年を振り返ると未達の月もあったが、何とか目標を達成することが出来た。更なる削減は厳しい状態だが、継続して取り組んでいく。
・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式:不良削減、燃焼効率改善)	○	
・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	○	

LPG(kg)



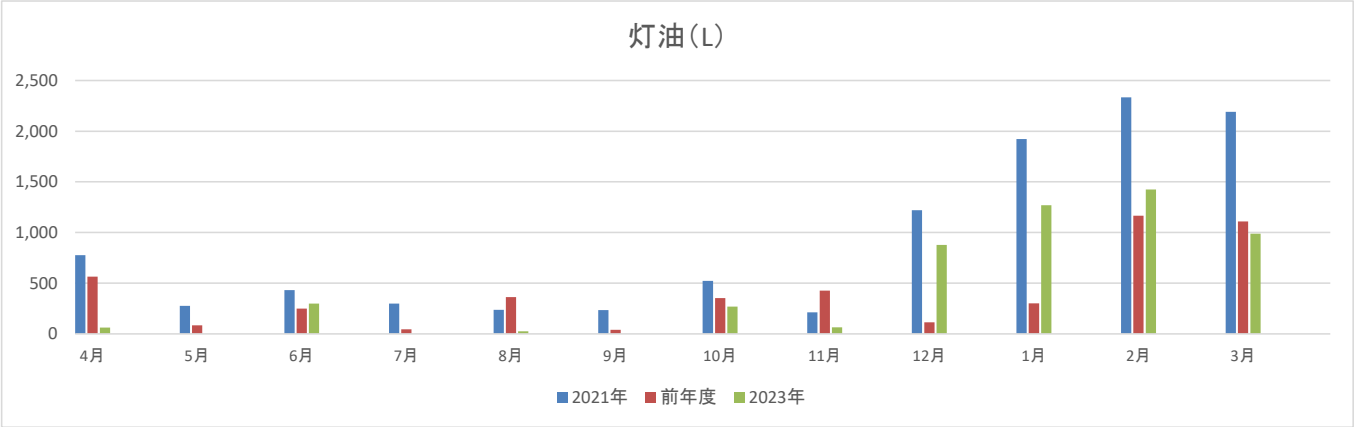
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	7,763	8,597	12,395	10,475	5,929	7,089	5,629	3,875	6,454	8,876	9,780	7,127	93,988
前年度	5,918	4,066	11,090	16,481	12,594	13,132	6,771	5,208	7,870	9,318	9,268	8,550	110,266
2023年	7,554	10,348	12,389	11,807	7,792	9,077	6,654	8,429	9,041	9,062	8,890	8,920	109,964

ガソリン使用量0.5%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	単月評価では目標を達成出来ていない月もあったが、トータルではしっかり削減出来ていた。引き続き啓蒙活動を推進していき、更なる削減活動に取り組んでいく。
・社員への啓蒙活動の更なる推進	○	



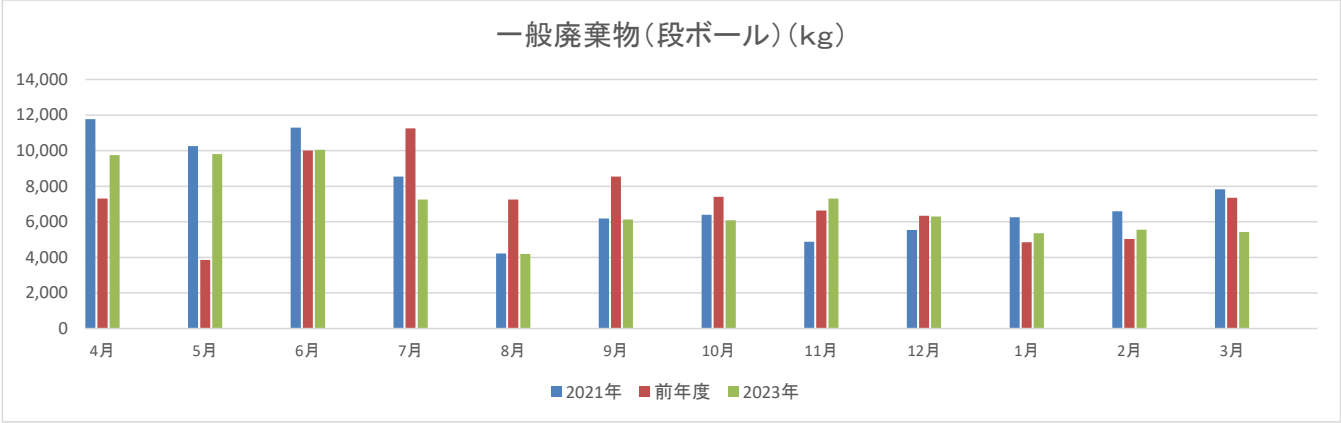
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	2,741	1,997	2,321	2,036	1,426	1,342	1,937	1,694	1,555	1,566	2,005	1,971	22,591
前年度	2,128	1,721	1,981	2,892	1,788	2,433	2,102	2,023	1,987	1,795	2,089	1,924	24,863
2023年	2,454	2,425	2,755	2,488	1,523	1,926	1,743	2,076	2,312	1,399	1,854	1,767	24,722

灯油使用量0.5%削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	1年を通して大きく削減することが出来た。日々の地道な取り組みによる削減活動が実を結んだ形になった。今後も削減できるように取り組んでいく。
・社員への啓蒙活動の更なる推進	○	



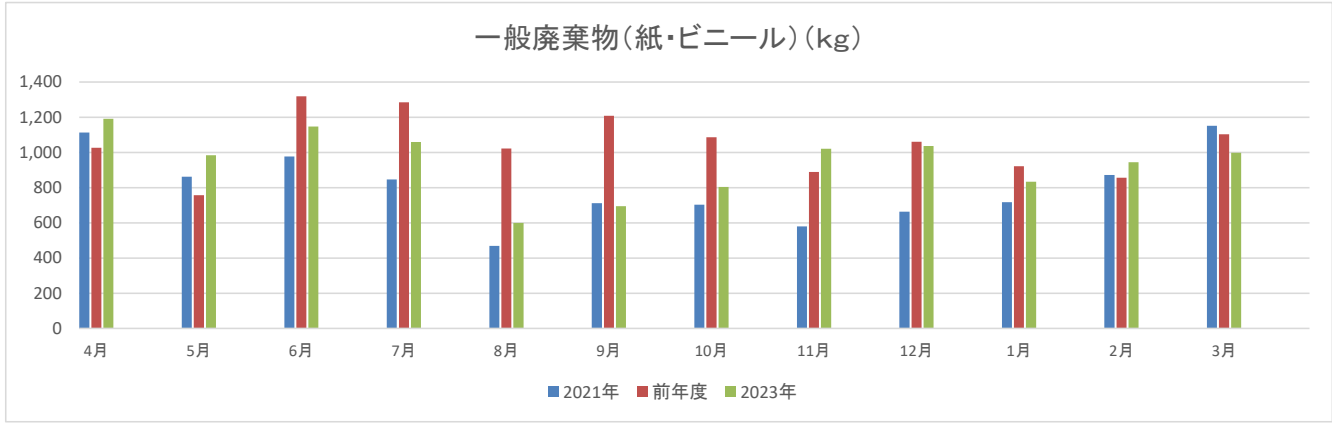
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	778	276	433	298	237	234	524	213	1,221	1,923	2,333	2,190	10,660
前年度	565	84	250	46	362	41	352	427	115	302	1,166	1,110	4,820
2023年	62	0	298	0	26	0	270	64	879	1,270	1,425	988	5,282

一般廃棄物(段ボール)の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	1年を通してしっかり削減することが出来た。ここからの削減は正直厳しいところだが、継続して少しでも削減していけるように取り組んでいきたい。
・梱包材(段ボール)のリユース・リサイクルの推進	○	



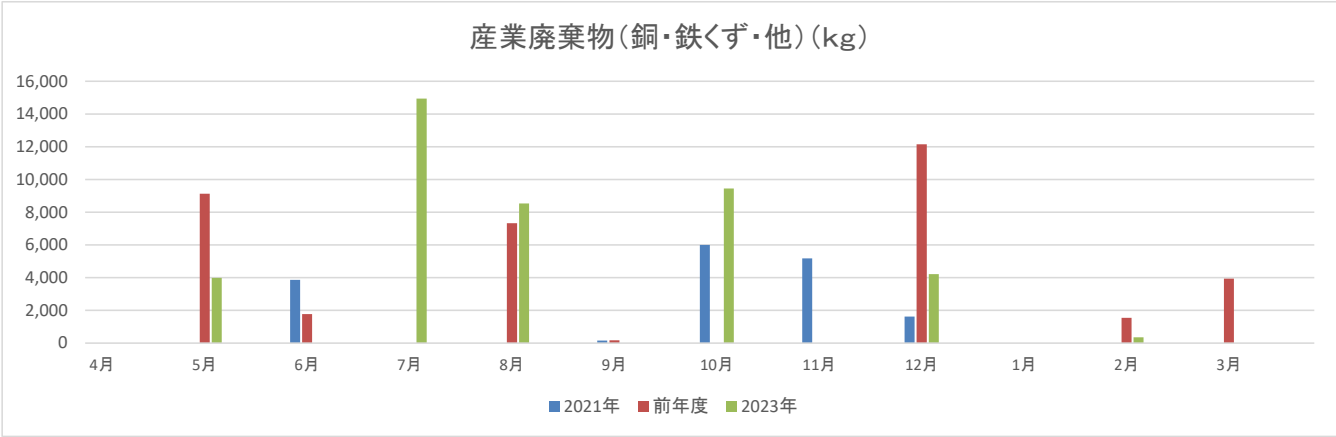
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	11,770	10,260	11,290	8,550	4,220	6,180	6,400	4,880	5,540	6,260	6,600	7,830	89,780
前年度	7,310	3,850	10,000	11,250	7,250	8,540	7,410	6,630	6,340	4,850	5,030	7,350	85,810
2023年	9,750	9,810	10,040	7,250	4,200	6,130	6,090	7,310	6,300	5,360	5,550	5,430	83,220

一般廃棄物(紙・ビニール)の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	新事業がスタートして、ビニール使用が増加したため、1月～3月は未達となった。1年を通しては目標を達成することが出来た。今後も削減できるようにしっかり取り組んでほしい。
・包装材(ビニール)の再利用(リユース)	○	
・両面コピーの推進(リユース)	○	



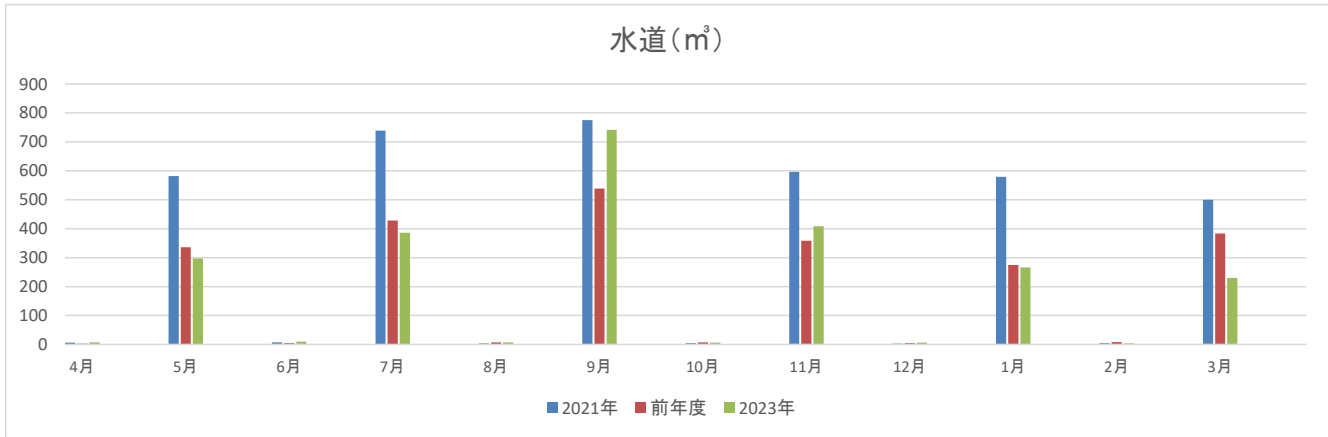
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	1,113	862	976	847	470	712	703	579	664	718	872	1,151	9,668
前年度	1,027	757	1,319	1,285	1,023	1,208	1,086	888	1,060	922	857	1,104	12,535
2023年	1,191	984	1,148	1,059	599	695	804	1,021	1,037	834	944	998	11,314

産業廃棄物(銅・鉄くず・他)	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	×	設備廃棄等が多く、目標を達成することは出来なかった。鋼材等が高騰しているので、資源を大事に、不良品を作らないように取り組んでいってほしい。
・不用治工具の再利用(リユース)	○	
・端材の分離廃棄(リデュース)	○	
・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	0	0	3,860	0	0	149	6,000	5,170	1,620	0	0	0	16,799
前年度	0	9,127	1,775	0	7,326	176	0	0	12,150	0	1,550	3,934	36,038
2023年	0	3,990	0	14,941	8,540	0	9,450	0	4,211	0	360	0	41,492

水使用量の削減	達成状況	取組結果とその評価
数値目標	○	1年を通して目標を達成することが出来た。更なる削減に期待している。しっかり継続していく。
・節水(節水/不凍)コマの設置	○	
・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止)	○	
・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	6	582	7	739	4	776	5	596	3	580	5	500	3,803
前年度	3	336	5	428	7	539	7	358	5	274	8	384	2,355
2023年	7	297	10	386	7	742	6	409	6	266	4	230	2,370

有機溶剤の適正管理	達成状況	取組結果とその評価
数値目標		
・NSクリーン200の使用状況の把握・管理		

トリクロロエチレン完全撤廃 (2023.4)

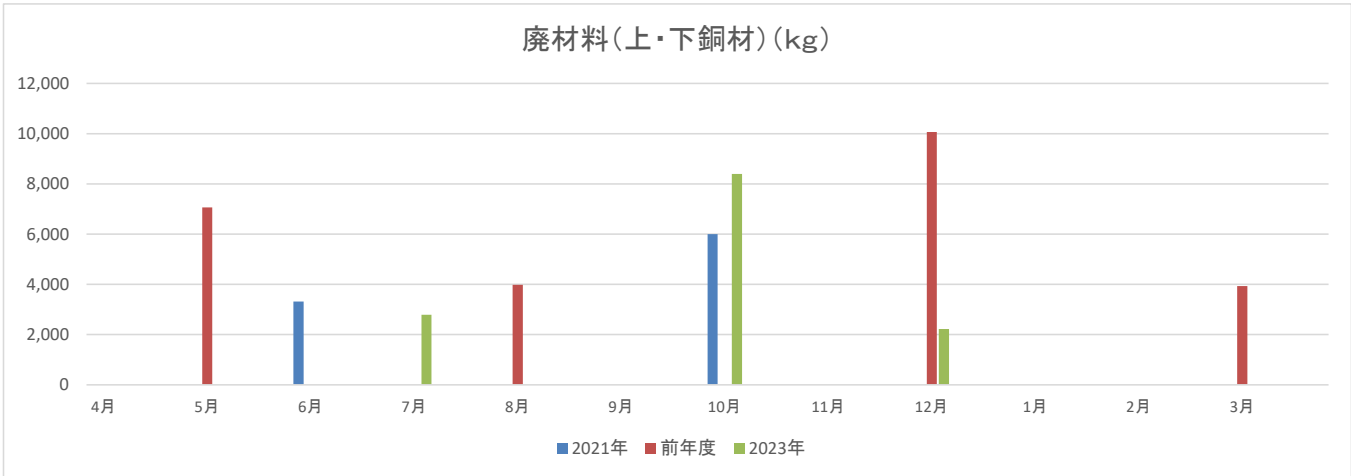
化学物質として4類3石のNSクリーン200の適正管理に変更

使用量の把握・管理の為、データ取り調査を実施

データ取り調査中

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年													0
前年度													0
2023年	200	1,000	0	400	600	600	0	800	0	800	0	600	5,000

社長が取り上げた環境負荷の削減	達成状況	取組結果とその評価
・在庫日数前年比15%削減	○	1年を振り返ると上期終了後の棚卸で不良品、死蔵品の一斉廃棄により10月が例を見ないくらい増加してしまった。製品を捨てることはデメリットしかないので、優先で削減しなくてはならない。目標に向かってしっかり取り組んでいく。
・端材の再利用	○	



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2021年	0	0	3,320	0	0	0	6,000	0	0	0	0	0	9,320
前年度	0	7,067	0	0	3,981	0	0	0	10,070	0	0	3,934	25,052
2023年	0	0	0	2,791	0	0	8,396	0	2,220	0	0	0	13,407

環境に配慮した活動	達成状況	取組結果とその評価
・環境CSR対応	○	1年を通してしっかり取り組めた。来期も引き続き継続していく。
・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	○	

取組紹介欄



老朽設備更新



協働ロボット設置



不凍栓交換



コンプレッサー室換気窓設置



室温管理



外壁塗装



表彰関係



周辺清掃



VI-2. 次年度環境経営活動計画

作成日: 2023年5月15日

更新日: 2023年5月15日

承認	確認	作成
		
代表者	環境管理責任者	

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
二 酸 化 炭 素 排 出 削 減 ー 省 エ ネ 推 進	電力使用量1.0%削減 基準年度実績 1,629,819 kWh 2021 年度 627,511 kg-CO2 基準年度(2021) 4.10 kWh/万円 使用する二酸化炭素排出係数: グリムスパワー 0.486 kg-CO2/kWh LOOOP 0.482 2024 年度目標 基準年度比 99.0% 削減率 -1.0% 目標値 4.06 kWh/万円	・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化) ・省エネ型設生産設備の導入(増設及び老朽設備) ・窒素発生装置の省エネ運転の推進 (生産に見合った「タイマー運転」の活用)	技術:渡辺K	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し										
			製造:渡辺FM	老朽化設備のリストアップ	メーカーに見積り依頼及び発注	設備設置場所の整備	導入後の稼動状況チェックと実績の評価									
			経企:小沼B	タイマー運転状況の確認	タイマー運転時間の見直し	装置メンテナンス	タイマー運転時間の見直し	実績の評価								
			基準年 kWh/万円	3.48	3.73	3.46	4.69	8.32	5.87	4.07	3.66	4.20	4.00	4.73	3.32	4.10
			購入量 (累計)	3.48	3.60	3.55	3.75	4.07	4.26	4.24	4.18	4.18	4.16	4.22	4.10	4.10
		目 標 (単月)	3.45	3.69	3.43	4.64	8.24	5.81	4.03	3.63	4.16	3.96	4.68	3.29	4.06	
		(累計)	3.45	3.56	3.51	3.71	4.03	4.22	4.20	4.14	4.14	4.12	4.17	4.06	4.06	
	LPG使用量1.0%削減 基準年度実績 93,984 kg 2021 年 281,951 kg-CO2 基準年度(2021) 2.37 kg/十万円 使用する二酸化炭素排出係数: 3.00 2024 年度目標 基準年度比 99.0% 削減率 -1.0% 目標値 2.34 kg/十万円	・最新式自動ロウ付機の導入 (フラックス分離投入式:不良削減、燃焼効率改善) ・エアコンの省エネ運転の推進(±1℃、-1H) (設定温度及び運転時間の見直し・適正化)	製造:渡辺FM	最新方式の導入		品質(出来栄)状況調査	導入エリアの確保と装置導入	導入後の稼動状況チェックと実績の評価								
			経企:小沼B	フィルター清掃&点検	設定温度の見直し	運転時間の見直し	冬期使用の見直し									
			基準年 kg/十万円	1.63	2.04	2.63	3.55	4.77	3.34	2.02	1.55	2.52	2.53	2.91	1.43	2.37
			購入量 (累計)	1.63	1.82	2.10	2.35	2.52	2.61	2.54	2.44	2.45	2.46	2.50	2.37	2.37
			目 標 (単月)	1.61	2.02	2.60	3.51	4.72	3.31	2.00	1.54	2.49	2.50	2.89	1.42	2.34
		(累計)	1.61	1.80	2.08	2.33	2.50	2.58	2.51	2.42	2.42	2.43	2.48	2.34	2.34	
	灯油使用量1.0%削減 基準年度実績 9,811 L 2021 年 24,429 kg-CO2 基準年度(2021) 2.47 L/百万円 使用する二酸化炭素排出係数: 2.49 2024 年度目標 基準年度比 99.0% 削減率 -1.0% 目標値 2.45 L/百万円	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管:山田F	ポスター等を活用した啓蒙活動実施							灯油ストーブの点検実施		稼動チェックと実績の評価			
			基準年 L/百万円	1.63	0.65	0.92	1.01	1.91	1.10	0.90	0.85	4.76	4.93	6.36	4.03	2.47
			購入量 (累計)	1.63	1.17	1.08	1.07	1.13	1.13	1.10	1.08	1.41	1.81	2.25	2.47	2.47
			目 標 (単月)	1.61	0.65	0.91	1.00	1.89	1.09	0.89	0.85	4.72	4.88	6.29	3.99	2.45
		(累計)	1.61	1.16	1.07	1.06	1.12	1.12	1.09	1.06	1.40	1.79	2.23	2.45	2.45	
	ガソリン使用量1.0%削減 基準年度実績 22,086 L 2021 年 51,239 kg-CO2 基準年度(2021) 5.56 L/百万円 使用する二酸化炭素排出係数: 2.32 2024 年度目標 基準年度比 99.0% 削減率 -1.0% 目標値 5.51 L/百万円	・社員への啓蒙活動の更なる推進 (省エネ運転の推進)	生管:山田F	ポスター等を活用した啓蒙活動実施							社用車の定期整備の実施			稼動チェックと実績の評価		
基準年 L/百万円			5.54	4.73	4.73	6.78	11.48	6.18	6.71	6.66	5.82	4.34	5.97	3.87	5.56	
購入量 (累計)			5.54	5.16	5.01	5.33	5.75	5.80	5.91	5.98	5.97	5.79	5.80	5.56	5.56	
目 標 (単月)			5.49	4.68	4.68	6.72	11.36	6.12	6.65	6.59	5.76	4.29	5.92	3.83	5.51	
	(累計)	5.49	5.11	4.96	5.27	5.70	5.74	5.85	5.92	5.91	5.73	5.75	5.51	5.51		

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
廃棄物排出量削減－3R推進	一般廃棄物(段ボール)の削減	・梱包材(段ボール)の再利用(リユース)	生管:山田F	梱包材(段ボール)の再利用推進												
	基準年度実績															
	2021 年 89,780 kg															
	基準年度(2021) 2.26 kg/十万円															
	2024 年度目標															
	基準年度比 99.0%															
	削減率 -1.0%															
	目標値 2.24 kg/十万円															
	一般廃棄物(紙・ビニール)の削減	・包装材(ビニール)の再利用(リユース) ・両面コピーの推進(リユース)	経企:小沼B	梱包材(ビニール袋)の再利用推進												
	基準年度実績		生管:山田F	両面コピー・裏紙使用の推進												
	2021 年 9,668 kg															
	基準年度(2021) 2.43 kg/百万円															
2024 年度目標																
基準年度比 99.0%																
削減率 -1.0%																
目標値 2.41 kg/百万円																
産業廃棄物(銅・鉄くず・他)の削減	・不用治工具の再利用(リユース) ・端材の分離廃棄(リデュース) ・廃棄物(設備)の再資源化(リサイクル)	技術:渡辺K	治工具再利用													
基準年度実績		技術:渡辺K	分別廃棄の周知													
2021 年 16,799 kg		経企:小沼B	廃却設備の洗出し&修理													
基準年度(2021) 4.23 kg/百万円																
2024 年度目標																
基準年度比 99.0%																
削減率 -1.0%																
目標値 4.19 kg/百万円																
排水量削減－節水の徹底	水使用量の削減	・節水(節水/不凍)コマの設置 ・昼食時お茶提供の見直し(ヤカン給茶提供廃止) ・水道栓/配管のメンテナンス実施(漏水箇所修理)	技術:渡辺K	節水(節水/不凍)コマの設置												
	基準年度実績		総務:酒井GF	昼食時お茶提供の見直し												
	2021 年 3,773 m ³		経企:小沼B	水道栓/配管のメンテナンス実施												
	基準年度(2021) 0.95 m ³ /百万円															
	2024 年度目標															
	基準年度比 99.0%															
化学物質の削減	有機溶剤の適正管理	・NSクリーン200の使用状況の把握・管理	品管:下山K	NSクリーン200の使用状況の把握・管理												
	基準年度実績															
	2021 年 Kg															
	基準年度(2021) kg/百万円															
	2024 年度目標															
	基準年度比															
	削減率															
	目標値 kg/百万円															

データ取り調査

方針	目 標 (方針に掲げた取組項目は必ず挙げる) (負荷の自己チェックで特定した項目)	目標達成手段 (取組の自己チェックで◎をつけた項目)	責任部門 責任者(担当者)	スケジュール												取組評価 (計)
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
自らが生産・提供する製品及びサービスに関する環境配慮	社長が取り上げた環境負荷の削減 廃材料(上・下銅材)の削減	・在庫日数前年比15%削減 (先行生産の徹底圧縮と必要性の理論的把握) ・端材の再利用	生管:山田F	製品、仕掛品、サービス部品、不動製品の適正把握(8.9.12.3月棚卸実施)												
	基準年度実績 2021 年 9,320 kg 基準年度(2021) 2.35 kg/百万円		生管:山田F	端材再利用の推進												
	2024 年度目標 基準年度比 99.0% 削減率 -1.0% 目標値 2.32 kg/百万円		基準年 kg/百万円	0.00	0.00	7.05	0.00	0.00	0.00	21.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.35
			廃棄量 (累計)	0.00	0.00	2.42	1.99	1.85	1.66	4.09	3.68	3.34	2.97	2.68	2.35	2.35
			目 標 (単月)	0.00	0.00	6.98	0.00	0.00	0.00	21.36	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.32
			(累計)	0.00	0.00	2.40	1.97	1.84	1.64	4.05	3.65	3.31	2.94	2.66	2.32	2.32
	社長が取り上げた環境負荷の削減 環境に配慮した活動	・環境CSR対応 ・工場敷地内及び周辺清掃・緑化推進活動	総責任:塩原P 製造:渡辺FM	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	
	課題を解決しチャンスを活かす取組	・技術の継承 ・企業PRIによる顧客獲得 ・事業拡大のための資金調達、人材確保 ・新製品・商品開発 ・働き方改革			計画	計画	計画	計画			計画	計画	計画	計画	計画	
年間活動計画																
環境教育	一般教育 幹部教育 特別教育	・環境方針・目標・活動計画の周知	環境事務局	計画		計画			計画	計画		計画		計画		
		・環境目標・環境活動進捗状況確認・評価	環境管理責任者		計画		計画		計画		計画		計画		計画	
		・資格取得・更新のため研修会参加	環境事務局					計画								
緊急事態対応訓練		・定期的に実施(火災対応訓練9月)	環境事務局						計画							
環境関連法規等の遵守評価		・遵守評価前に環境関連法規等の追加、改正を確認する	環境事務局					計画								
内部環境監査		・環境経営システムの有効性・活動内容の検証	内部環境監査員												計画	
代表者による全体の評価と見直し		・振り返って方針・目標・活動計画等を見直す	代表者											計画		
環境経営レポート		・作成と地域事務局への送付	環境事務局											計画		
審査申し込み		・余裕をもって2か月前には申し込む							計画							
会社周辺の清掃活動			持ち回り	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	

保管:EA21推進事務局

VII. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

1. 環境関連法規等の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、
違反はありませんでした。

			承認	点検日
			2024.04.05	2024.04.05
			点検者	点検者
			工場長 24.04.05 渡辺	技術 24.04.05 渡辺
			環境管理責任者	
法規・条例・規制	適用内容又は規制基準値	備考	届出等確認日	遵守状況
廃棄物処理法	* 保管施設の表示と保管基準の遵守	表示板(60cmx60cm)	-	○
	* 収集運搬業者及び処分業者との委託契約	契約書	-	
	* 委託契約書の保管	5年間	-	
	* マニフェストの管理	5年間	-	
	* マニフェストの交付状況報告	年1回	2023.6.19届出	
	* 特別管理産業廃棄物管理責任者の届出		2021.3.4届出	
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	事業者は、その産業廃棄物の運搬又は処分を業者に委託する時は当該委託に係る施設の状況その他で定める事項を実地に確認しなければならない。	年1回以上	(株)ホクセイ <産廃処理業者> 2023.1.24確認	○
水質汚濁防止法	* 工場廃水の水質検査	月1回 自主検査	-	○
	* 適用される排出基準の遵守	市の立入検査	2023.9.19検査	
		県の立入検査	2022.12.20検査	
浄化槽法	* 指定機関による11条検査の実施	年1回	2023.6.14実施	○
	* 保守点検・清掃の実施	年1回以上	-	
騒音規制法	* 適用される騒音基準の遵守 (県条例3.75kw以上)	エアコンプレッサ 7台	2017.10.16届出	○
振動規制法	* 適用される振動基準の遵守 (県条例7.5kw以上)	エアコンプレッサ 7台	2017.10.16届出	○
PRTR法	* 環境省への情報公開の遵守	年1回	2023.4.14届出	○
フロン排出抑制法	* 適用される全ての第一種特定製品の点検・記録・報告・保管(廃棄後3年間)の遵守	(業務用の空調機器) 簡易点検: 全て	-	○
関連法規	① 家電リサイクル法・パソコンリサイクル法	社有家電、OAパソコンなど	-	○
	② 自動車リサイクル法	社有車	-	
	③ 高圧ガス保安法(CEも含む)	年1回メーカー検査	-	
労働安全衛生法	* 社員の健康診断の実施	健康診断 (年1回)	2023.9.4-6実施	○
消防法	* 適用される消防基準の遵守	炭化水素洗浄装置	2023.11.27届出	○
		少量危険物取扱い届書	2017.12.13届出	
		バルク貯蔵取扱届書	2017.12.13届出	
電波法	* 適用される電波基準の遵守	高周波利用設備許可状	2023.10.3届け出	○

2. 訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

3. その他の規制

- * RoHS規制：製造製品に対して以下6品目の不含有の遵守
不含有確認対象品目
自給銅管材料・自給ストレナ・ロー材
マーキング用ペイントマーカー
※原則的に客先指定図面の支給部品に関しては客先にて確認

カドミウム・六価クロム・水銀・鉛
ポリブロモビフェニル
ポリブロモジフェニルエーテル

- * REACH規則：自社調達納入資材すべての含有化学物質の客先への情報伝達の遵守

- * SDS：化学物質等の安全データシートとの把握とデータ収集

- * グリーン購入法 国、独立行政法人及び地方公共団体による環境物品等の調達の推進、情報の提供

VIII.代表者による全体の評価と見直し・指示

活動期間:2023年度(2023年4月～2024年3月まで)

1.環境活動の取組のチェック

環境管理責任者		検印
渡辺 心一		工場長 24.04.23 渡辺
項 目	チェック	必要に応じて評価・コメントを記入
① エコアクション21文書の作成と保管と整理	☒	2017年度版に準拠した環境活動レポートの作成。 環境活動の取組・負荷の自己チェック表の作成。 (ガイドライン2017年版に準拠したフォームで作成)
② 環境方針・環境目標及び目標達成状況の確認	☒	2017年度版のガイドラインに沿った環境方針・目標を策定した。 2021年度を基準年度とし、環境目標を設定した。
③ 環境活動計画及び取り組み実施状況の確認	☒	生産途中で発生する銅管の廃棄物について、 各職場ごとに廃棄量を測定し、毎週役職朝会で情報を共有し、 発生原因を突き止める取組みを展開している。
④ 教育・訓練の実施状況	☒	ゴミの分別や役職者も率先してアイデアを出し、 社員に環境活動を積極的に推進していた。 環境月間に訓示及び標語を募集。
⑤ 環境関連法規遵守状況	☒	関係省庁への報告や廃棄物・特定化学物質の管理を 徹底して行い、適法遵守に努めた。
⑥ 外部コミュニケーション・対応記録	☒	地域の小・中・高校生の職業体験やインターシップを通じ、 事業内容と環境活動の取り組みをPR。
⑦ 問題点の是正・予防措置の実施状況	☒	
⑧ RoSH・REACH規制対応	☒	客先より要請のある、欧州環境規制に対応。 製品の規制物質の含有確認を実施 ⇒継続中

2.統括責任者による環境経営システムの見直し

統括責任者		検印
塩原 勇一		社長 24.04.23 塩原
項 目	見直し	見直し事項等
① 環境方針	有・無	2019年4月1日に見直し改定。
② 環境目標・計画	有・無	環境に対する意識の向上、周知を再度徹底する。
③ 環境活動計画・取組項目	有・無	継続して銅管の廃棄量について状況を把握し改善点を模索し、削減活動をしていく。
④ 環境関連法規対応	有・無	環境に関する法規の遵守を周知する。
⑤ 実施体制	有・無	継続して実施する。

全体評価「総括」

24年1月能登半島地震など、災害時に備えた防災訓練の強化、『安全10則の唱和』による無災害活動をお願いします。銅材料高騰の中銅廃材がなかなか削減できないのは製造側の品質改善と生産管理の仕掛在庫・倉庫管理など課題が残っています。次年度も引き続き環境に配慮した取組み・改善活動をお願いいたします。